

キャラクター名
紅 雪歌 (くれない せつか)

プレイヤー名

シンドローム	モルフェウス ブラム=ストーカー		ワークス	ヒーローB	カヴァー	巫女
	オプション		年齢		性別	女
覚醒	死	衝動	破壊	初期侵食率	34	%
出自	家族	経験	被害者	邂逅		

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	25
肉体	2		0			2	行動値	17
感覚	4		3	1		8	(非装備時)	17
精神	1		0			1	戦闘移動	22
社会	1		0			1	全力移動	44

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃	7		RC			交渉		
回避			知覚			意志			調達		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
①～⑤	射撃	13r+7		5		@8 コスト12 装甲無視
①～⑦	射撃	19r+7		9		@7 コスト20 装甲無視
①～⑤、⑩	射撃	19r+7				@8 コスト14 装甲無視
①～⑦、⑩	射撃	25r+7				@7 コスト22 装甲無視

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
パワーソース: サイェス	

合計装甲: 0 合計回避: 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
D0イス: 砂使い	P	N		
Mr.コバルト	P 同情	N 脅威		
藤堂ゆかり	P 連帯感	N 嫉妬		
橘 エリカ	P 庇護	N 不信感		
ディアボロス	P 連帯感	N 不快感		
フォーリンラブ	P	N		
パラディン	P	N		

最大財産P: 2 残り財産P:

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果: 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果: コスト分のHPで復活								
コンソレイト: モルフェウス	2	2	Xジャー	視界	シーン	自動	-	
効果: C値-Lv								
ハンドレッドガンズ	1	3	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 武器作成: 攻撃力+[Lv+4]、射程30mの射撃武器を作成装備								
ペネトレイト	1	3	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: 攻: +0、追加効果: 装甲無視: 判定ダイス-1								
カスタマイズ	3	2	Xジャー	武器	-	対決	-	
効果: このエフェクトを組み合わせた判定のダイスを+LV個								
砂の加護	3	3	オート	射程	単体	自動	-	
効果: 対象の判定のダイスを+LV1								
クリスタライズ	3	4	Xジャー	-	-	対決	100↑	
効果: 攻: +[Lv*3]、追加効果: 装甲無視								
始祖の血統	3	4	Xジャー	-	-	-	100↑	
効果: 判定のダイスを+LV×2								
砂塵の城壁	1	1d10	オート	視界	単体	自動	D0イス	
効果: 対象が受けるダメージを0にする。10-LVのHPを失う								
ギガンティックモード	1	3	Xジャー	武器	範囲選択	対決	-	
効果: 攻撃対象を範囲選択に変更。攻撃後武器は壊れる。								
スナイパーウェポン	3	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果: 武器の射程を視界に変更。射撃判定の達成地を+LV×2。同じエンゲージ内は攻撃できない。								
壁抜け	1	-	Xジャー	至近	自身	-	-	
効果: 壁や障害を無視して移動するエフェクト								
瀉血	1	-	常時	至近	自身	-	-	
効果: 美しさと健康を保つ								
裸の王様	1	-	常時	効果参照	効果参照	-	-	
効果: 周りに人がたくさんいる								

彼女は「雪の神」と呼ばれる神様を祀った神社で育っていた。
 極平凡な日々を送っていた彼女だったが、ある日両親があることを話しているのを耳にしてしまう。
 そのあることは、「雪歌を生費として捧げなければいけない」ということ。
 この神社では100年に一度、若い女を生費に捧げることが掟であるということを彼女自身も初めて知ることとなった。
 正義感が強く、この神社のことが大好きだった彼女はそれを何も言わず受け入れ、生費として捧げられてしまう。

そして彼女は死んだはずだった。いや、確かに死んだはずなのだが、彼女の中で何か能力が目覚めてしまった。
 覚醒したと同時に、周りにいる人間への怒りが湧き上がってきていつしか彼女の右手には銃が握られていた。
 気付くと周りにいた人間らは全て血の海の中で倒れていた。
 その後のことはよく覚えてないが、両親と周りの人間たちはヴィランであったということを知った。

もうそんなことは繰り返さないために今はヒーローとして街を救ったり、巫女として人々を見ている。

ジャーム化しました